



朝、夕の園庭遊びも始まり、子ども達の元気な声が青空の下響き渡っています。今年は、新型コロナウイルス感染症は、まだ安心できる状況には至っていませんが、少しずつですが日常が戻ってきているように感じます。保育園では、このまま気持ちを緩めずに感染予防対策を続けていきたいと考えています。引き続きご理解、ご協力よろしくお願い致します。

今年度も、「ほけんだより」を通して、健康に関する情報や、園内で流行している感染症などを、お知らせしていきたいと思っています。

## 胃腸炎が流行しています！！

**下痢が続く、急な嘔吐、食欲がないなど、現在保育園では、胃腸炎が流行しています。症状が出てあまり長引くことはないようですが、感染力は強いように感じます。感染を広めない為にも、いつもと違う様子が見られたら、無理をせず早めの受診、おうちの様子を見るなどご配慮頂きますよう、よろしくお願い致します。**

**※嘔吐や下痢で汚れてしまったものは、園で洗わず密閉したビニール袋に入れて返却するように、保健所から指導されています。感染予防の点から、ご理解いただきますようお願いいたします。**

## 子ども達の洋服選びのお願い

保育園では、「入園・新年度にあたって」を配布し、園の決まりをお伝えしています。その中の「服装について」で、

安全に有意義な保育園生活を送る為、避けていただきたい服としてお知らせしています。又、園の特色でもあります、



### 避けて欲しい洋服

- ☆スカート（裾が広がっているキュロットも含む）
- ☆女の子の長めのチュニック（ワンピースのように見える上の服）

毎朝園で取り組んでいるリズムでは、実際しゃがんだり、四つん這いになったりすると、裾を踏んでしまい思うように動けないお子さんも見られます。

- ☆フード付き衣類（春～秋ジャンパー・パーカーも含む）
- ☆ズボンの裾や上着の裾のひも、鎖や大きな飾り
- ☆体のサイズに合っていないもの（靴も含む）
- ☆長袖で袖が長い物（手を出さずにいる子が多くみられます）



服を選ぶときは、デザイン・着心地だけではなく、安全性についても十分考えて選びましょう。

子どもがその服を着てどのような行動をするか

～走ったり、飛び跳ねたり、勢いよくしゃがんだり、あるいは公園の遊具によじ登ったり駆け下りたりするか～

など考え、つまずいたり衣服が引っ掛かったりしないかどうか想像してみるのも大切なことです。

今一度、お子様の安全を守るための服選びについてご家庭で考えてみていただきたいと思います。